

こんばんは。
今日の理科の授業で、
「この銅は、この後どう変化すると思う？」と
発言してしまい、
自然とおやしギャグが出てしまった自分に
少々へこんでいる大内です。(笑)

小学校も中学校も通常の生活が戻りはじめ、
中学生は部活動も徐々に再開されました。
休校期間の影響で体力が落ちてしまった
生徒さんが多いようで、
以前のような激しい運動をしていなくても
疲れてしまうようですね。
何をするにも体力は必要ですよ。

私は小学生の頃から運動が苦手だったため、
当時から運動を避けた生活をしており、
体力のない大人になってしまいました。
こうして社会人になって、
体力の大切さを痛感しています。

県立浦和高校は
入学前の春休みの宿題として、
毎日 5km~10km のジョギングが
課せられているのですが、
まさにそういうことだと思います。
私なんかは、もはや運動ができない体
になってしまったようで、
ちょうど1年前くらいですかね、
体力をつけようと走り込みをしたら
見事にひざを壊してしまいました… (笑)
今はウォーキングをしています。

さて、中学生は定期試験が近付いています。
本郷教室では今週から生徒個人面談を始め、
学校ワークのチェックを行い、
試験勉強を促しております。

特に中1生にとっては初めての定期試験。
ここで良い成績を修めると、
その後もそれを維持し、さらに伸ばそうと
意欲が高まることが多いです。
ぜひ、ご家庭でもご協力ください。

中3生も例年ならば

7月北辰テストの結果が私立高校の確約に
直結する大事な試験になるのですが、
7月の北辰テストがコロナの影響で
自宅受験になってしまいました。

いくつかの私立高校に確認したところ、
「自宅受験の結果では
確約につながる資料として採用できない」
ということになってしまいました。

(その気になれば、いくらでも
答えを調べられますからね…)

しかし、一部の私立高校は
中3の1学期の通知表で確約が出ます。
よって、私立高校の確約が欲しければ
中3の1学期の通知表で良い数字をとること、
つまり、今回の定期試験で
良い点数をとることです。
本当にはずせない試験となってしまいました。
部活が始まり、疲労との闘いになるでしょうが、
負けることなく試験勉強を頑張って
ほしいものです。

私も体調を崩さないよう最大限の対策を
しているつもりです。

頑張ります！

ところで、ある中3生から

「先生って木戸孝允（きどたかよし）に似てますよね？」と言われました。



←通称「維新の三傑」と呼ばれる明治維新の指導者の1人ですね。あと2人は西郷隆盛 大久保利通です。

どうですか？

似ていますか？

ちなみに、

「オーラはアナウンサーの 榊 太一（ます たいち）に似てます。」と言われました。

「真面目なのですが運動が苦手」

という雰囲気

似ているのだそうです（笑）

どうでしょう？

感想お待ちしております。

大内